

株式会社桜花

◎飲食店



ムスリム、VEGAN（完全菜食主義）という日本国内では少数派の人々をターゲットとしたラーメン店に世界各地から来店

「敬虔なムスリム（イスラム教徒）は日本ではほとんど外食を楽しむことができない」

そんな声があることを知った和智さんが立ち上げたのが、「新宿御苑ラーメン桜花」だ。ムスリムやVEGAN（厳格な完全菜食主義者）が安心して食事を楽しむためにはどのようなことが必要なのか、そして、それを日本の国民食ともいえるラーメンで提供することができないか。和智さんが見出した答えは、ハラールラーメンを提供する店舗を開店することだった。（ハラール認証取得）席数18席の小さな店舗だが、開店1年を経ずして世界70カ国以上の国々から多くの人々が訪れている。

顧客の声がきっかけとなり、ハラール認証を受けたラーメン店を立ち上げ

ハラールとは、一般にはイスラム法上で食べることが許されている食材や料理を指している。例えばイスラム法の下では豚肉を食べることは禁じられているが、その他の食品でも加工や調理に関して一定の作法が要求される。ムスリムの人々が日本で食事をする際に、ハラールに従った食材や料理の有無は重要なポイントとなっている。

2002年に横浜でつけそば専門店「めん創桜花」を創業した和智さんが、ハラールを知ったのは2010年頃。知り合いのマレーシア人の方から「桜花のつけそばはこんなに美味しいのにムスリム

の友人は食べることができない。なんとか出来ないか」と言われ、世界の総人口の4人に1人ともいわれるムスリムの人々が、日本では「食」を楽しめる飲食店が少ない現実を認識する。

和智さんは、ムスリムやベジタリアンの人々がラーメンを楽しむにはどうすべきかを考え、猛勉強を開始。そして、ハラールラーメン店を立ち上げる事業計画をプランニングし、その事業計画で2014年に横浜ビジネスグランプリでソーシャルビジネス賞を、また、2015年には第7回大田区ビジネスプランコンテストで最優秀賞を受賞した。その努力は、2015年9月の「新宿御苑ラーメン桜花」のオープンに結実する。

日本におけるハラールラーメンの 開拓者（パイオニア）



だ。そして、従業員のうち社長の和智さんと店長以外は、

英語が堪能な学生アルバイトが中心。英語以外ではマレー語、インドネシア語、中国語、ウイグル語、アラビア語、ウルドゥー語に対応できる人材を確保している。外国人とのコミュニケーションは、ほぼ英語でこと足りているようだが、英語圏以外の人々に彼らの母国語で接することは、さらに桜花の魅力を高めることに一役買っているようだ。このような人材がどうして集まったのかという問いかけに「募集をかける」と自然と多言語に対応できる学生さんが集まってきました。彼らはとても優秀です」とのこと。

ムスリムも食べられるラーメン店に 世界各地から来店

前述のように「新宿御苑ラーメン桜花」はハラールとVEGANのラーメンを提供し、ムスリムやベジタリアン（VEGANを含む）といった人々をターゲットとしている。来客の6～7割は海外からで、開店以来、70カ国以上の国々からの訪問客があり、政府高官や企業重役等のVIP客も多いという。

メニューはすべてハラールであり、ラーメンは平均客単価1500円の価格帯である。ただし、そのラーメンは単にハラールだけでなく、日本人でもおいしく食べられるものとして調理されている。和智さんがいうには、「このレシピを創り上げることが最も苦労した点」だそうだ。

メニューの表記は日本語以外では英語のみ

世界各地からの集客力は SNSによる口コミの力

PRにはホームページやSNS、口コミグルメサイト等を利用しているが、海外からの集客にはFacebookによる口コミが大きな力となっている。「英語版のホームページもありますが、集客の力となっているのはFacebookで、ムスリムでもベジタリアンでも本格的な日本のおいしいラーメンが食べられる、という口コミが広

がり、世界中からお客様が来ている」と和智さんはいう。

また、最近では来店者が制作した動画がYouTubeに投稿されていて、徐々にその効果も表れてきているという。今のところ英語で制作されたものとフランス語で制作されたものと2本の動画が公開されており、英語で制作されたものは6,950件、フランス語で制作されたものは3,940件（2016年7月現在）ほどの視聴回数となっている。

日本のラーメンのおいしさを 世界へ発信

業績は順調に伸びているとのことで、旅行シーズンには多くの海外客が来店している。2016年7月には赤坂1丁目に2号店の開店も予定。「新宿御苑ラーメン桜花」にいけばムスリムでもベ

ジタリアン（VEGANを含む）でも日本のラーメンを食べることができるという情報が世界各地に広がってきているのでしょうか」と和智さん。日本のラーメンのおいしさを世界に向けて発信し続ける和智さんの取り組みから目が離せない。

● Profile

株式会社桜花

代表取締役 和智 幸之輔（わち こうのすけ）

所在地 東京都新宿区新宿1-11-7

創業 2002年

従業員数 9人（うちパート・アルバイト6人）



代表取締役 和智 幸之輔さん